



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 情報・宣伝部
2023年2月19日 No.580

2023春闘シリーズ⑩



一律9千円のベースアップを要求する！

会社の持続的成長に 大きく貢献している！



社員の努力に報いるべき！

各種会社施策の実施に伴い、JR東日本で働く社員の働き方が大きく変化しています。
社員が様々な業務を担うことで、これまで以上に生産性を向上させている一方で、社員一人あたりの業務量が増えるなど、社員の負担も増えています。



物価の高騰に 賃金が追いついていない！



生活費が足りません！



昨年から続く物価高騰で、社員と家族の生活は厳しさが増えています！
食品類の値上げをはじめ、生活に必要な電気やガス、水道などのライフラインの価格高騰や住宅、学資ローンの金利引き上げなど、物価上昇率に私たちの賃金が追いついていません。

労働力の価値に見合った賃金を 安心して生活のできる賃金を JR労働者の力をあわせて勝ちとろう！

東日本ユニオンに寄せられた「声」



- ★様々な会社施策により業務量が格段に増えたのだから、社員の賃金も業務量に比例して増やすべきだ。
- ★賃金は世の中の状況(物価等)も見て上げていくべきだ。社員が「もらえるだけありがたい」という雰囲気は自分でつくってはダメだと思う。
- ★もっと給料を上げて欲しい！結婚するにも金がかかるし、子供を産んでも育てられるのか？不安でしかない。
- ★物価上昇で家計費が大変です。これから子供の学費もかかります。社宅も出て家を購入しなければなりません。物価上昇分、生活向上分、生産性向上分のベースアップは必要です！